



○発行所／〒158-0082

東京都世田谷区等々力8-10-1

東京都市大学等々力中高内

TEL03-5962-0104

○発行責任者／川島 佑太

○編集責任者／石川 佳奈

noblesse oblige



着任2年目のご挨拶

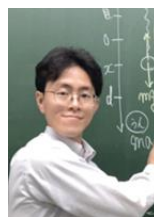
校長 草間 雅行

卒業生の皆さん、こんにちは。昨年4月に本校に校長として着任し、あっという間に1年が過ぎました。おかげさまで、多くの方々に温かく迎えていただき、学校生活にもすっかり馴染んでまいりました。

この1年で、生徒たちの生き生きとした姿や、教職員の熱意ある取り組みにふれるたびに、この学校の良さや伝統を実感しております。そして、そうした学校の文化が、皆さん卒業生によって長年にわたって築かれてきたものだということを、日々強く感じております。

先日、川島会長より、同窓会においてクラウドファンディングを活用し、母校への寄付を検討しているとお話を伺いました。卒業生の皆さまの母校への思いが、このような素晴らしい提案として形になっていることに、心より感謝申し上げます。皆さまの母校の発展に貢献しようとする姿勢に、私たち教職員も改めて決意を新たに、より一層努力してまいります。

同窓会という「つながり」が、今の生徒たちにとっても希望や憧れとなるような、そんな存在であり続けていただければ幸いです。今後とも変わらぬご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



会長の挨拶

会長 川島 佑太

東京都市大学等々力同窓会会長を務めております、川島佑太と申します。私は2016年に卒業した高校入学4期生であり、今年で会長就任2年目となります。

共学化以降、等々力の卒業生はすでに12期を数え、同窓会という組織も年々成長してまいりました。これまで多くの方々のご協力により、同窓会活動の基盤が少しずつ整いつつありますが、一方で、卒業生が社会人となるにつれ、同窓会への関心が薄れがちであるという課題も感じております。

私は、まず「卒業生が気軽に集まれる場」を作ることを同窓会運営の目標としております。同窓生同士が再会し、懐かしい思い出を共有できる場所を設けることで、自然と同窓会の意義を感じてもらえる場にしたいと考えています。そして、こうした集まりを通じて、学校への貢献、さらには卒業生同士の世代を超えた縦のつながりを育てていきたいと思っております。

まだまだ若い同窓会ですが、皆さまとともに、これからも東京都市大学等々力中高同窓会を発展させていきましょう。今後ともご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

役員紹介



会長 川島 佑太
(2015年度卒)
まずは卒業生の横のつながりを絶やさないよう、都市大等々力同窓会を発展させてまいります。



副会長 千葉 怜
(2017年度卒)
昨年度から引き続き副会長を務めさせていただきます。新体制として徐々に歩み始めたいま、未だ至らぬ点が多いかと存じますが、微力ながらも私ができることを努めて参ります。



事務局長 石川 佳奈
(2014年度卒)
昨年度に引き続き同窓会の会計・事務局長、また、ますみ会の役員として本年度も活動させていただきます。皆様とより一層同窓会を盛り上げていけるよう、微力ながら頑張りますので皆様もご協力いただけますと幸いです。



理事紹介

とうわ会

三瓶 巧
(2016年度卒)

お元気ですか?職場・家庭・地域、皆様ご活躍のことと思います。ぜひ、2027年3月の卒業10周年記念の同窓会したいですね!ご健康・ご健勝をお祈りしています。

川鍋 隆人
(2018年度卒)

母校に何かできないかと思い参加いたしました。よろしく願っています。

南 耕太郎
(2020年度卒)

都市大等々力、とうわ会をより良いものへ発展できるよう努めて参ります。よろしく願っています。

下城 雅
(2020年度卒)

同窓会の交流促進を通じ、縦横のつながりを強化することで、母校のブランド力向上に努めます。

中川 進
(2022年度卒)

皆さまとのご縁を大切に、同窓会の発展に尽力してまいります。

林 杏華
(2022年度卒)

同窓の絆を大切に、母校と後輩たちの発展を支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

祝迫 伶奈
(2024年度卒)

お力になれるよう、精一杯がんばります。よろしくお願いいたします。

藤原 夏希(旧姓:戸谷)
(2014年度卒)

園田 翔梧
(2014年度卒)

満尾 綾音
(2018年度卒)

山元 恵美
(2019年度卒)

渡邊 洋祐
(2023年度卒)

篠田 希実
(2023年度卒)

川地 慧
(2024年度卒)

ますみ会

管野 民子(旧姓 藤代)
(1965年度卒)

音楽の教員として、自分も生徒も楽しくなる授業をしました。共学部になってからも、自由で楽しい授業を続けました。同窓会役員には重荷や負担を感じません。今後も母校の発展に貢献し続け、ますみ会支部を牽引して行きたいと思えます。

原田 瑠美子
(1969年度卒)

1973年、母校に理科の教員として赴任してから半世紀以上にわたって同窓会活動に関わってきました。昨年ますみ会の大同窓会を機に若い方々へと活動が広がっていることを嬉しく思います。最新の情報ツールは使いこなせなけれども、「生き字引」のような存在として何かお役にたてたら幸いです。

茂木 千夏(旧姓 原)
(1989年度卒)

昨年のますみ会の大同窓会を機にこの度理事として同窓会のお手伝いをさせていただきました。母校の発展と世代を超えて卒業生の皆様の交流が活発に繋がっていくように貢献していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

畑 布美(旧姓 横山)
(1993年度卒)

昨年のますみ会最大の同窓会の開催をきっかけに、ますみ会役員として就任いたしました。微力ながらも皆様のお力になれば光栄だと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

柳田 明子(旧姓 畔上)
(1999年度卒)

このたび、同窓会理事に就任いたしました。ご縁に感謝いたします。今後とも、会員の皆様とともに、母校の発展と同窓会活動の充実に微力ながら努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

岡本 真侑
(2000年度卒)

再び母校を訪れる機会に恵まれたことを嬉しく思います。昨年行われたますみ会の大同窓会を機に【ますみ会】Instagramを担当させていただきましたことになりました。母校と卒業生の皆様を繋ぐ架け橋になれば幸いです。よろしくお願いいたします。

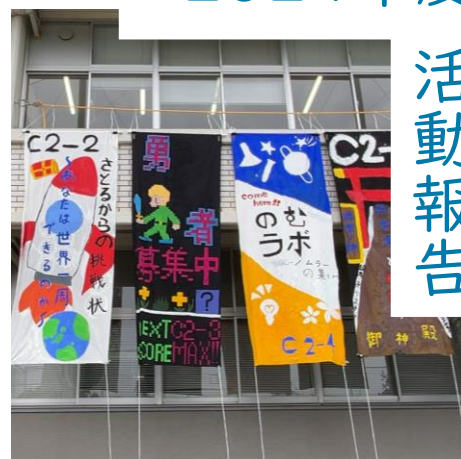
藍桐祭

同窓会として、缶バッジ、しおり作成、ぬり絵を行い、幅広い年齢層の方々に楽しんでいただきました。

特に缶バッジ作成は、お子様を連れて訪れてくれた先生方ご家族も楽しんでくれました。良い記念になったかと思います。

各クラスの出し物は食品・展示だけでなく、大型アトラクションも取り入れられており、来校者の皆さんも、そして何より生徒の皆さんも楽しんでいました。

今年度の藍桐祭は、9/27(土)・28(日)を予定しております。同窓会ブースも出店しますので、卒業生の皆さんもぜひお越しください。



アルムナイプラットフォーム

現在12期まで加入している同窓会も、卒業生の増加とともに成長してきましたが、社会人になると同窓会への関心が薄れ、同窓会の連絡が行き届かなくなることが課題でした。

そこで、同窓会内のつながりを深めるための新たな一歩として、卒業生専用プラットフォームを立ち上げることにしました。

このプラットフォームでは、学校の最新情報や同窓会活動への参加機会も知ることができます。

登録方法は、各学年の理事から送付された「マニュアル」をご確認ください。

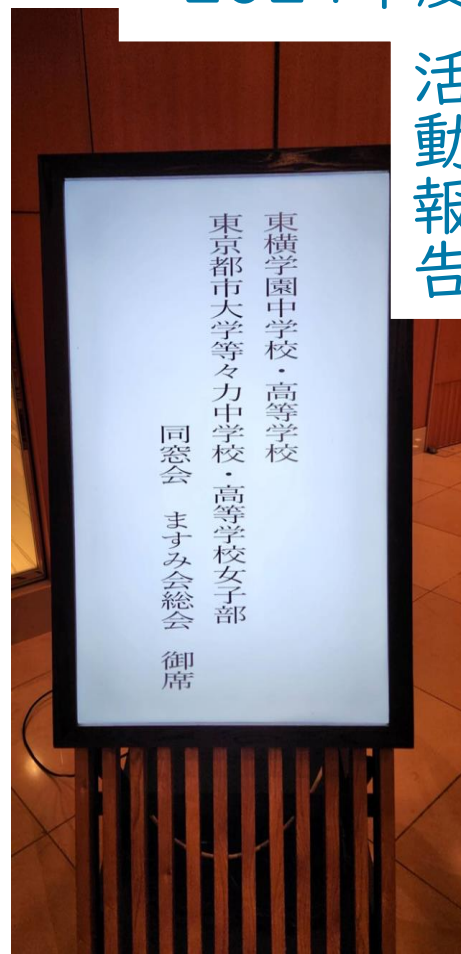
ぜひとも登録の程よろしく願いいたします。

ますみ会

東横学園中・高等学校/東京都市大学等々力
中学校・高等学校女子部の大同窓会を開催!

2024年11月9日(土)に総勢700名を超える
参加人数のもと、セルリアンタワー東急ホテル
にて大同窓会を開催いたしました。

2023年11月から総勢30名以上の理事・幹
事達が約1年間かけながら準備を進め、当日は
たくさんの恩師と様々な年代の卒業生が集まり、
フレンチのフルコースをいただきながら「舞踊
部」「演劇部」「バトン部」の有志と管野民子先
生・原田瑠美子先生による演目を見ながら懐か
しい話に花を咲かせ、楽しいひと時を過ごし
ました。



大同窓会実行係一同



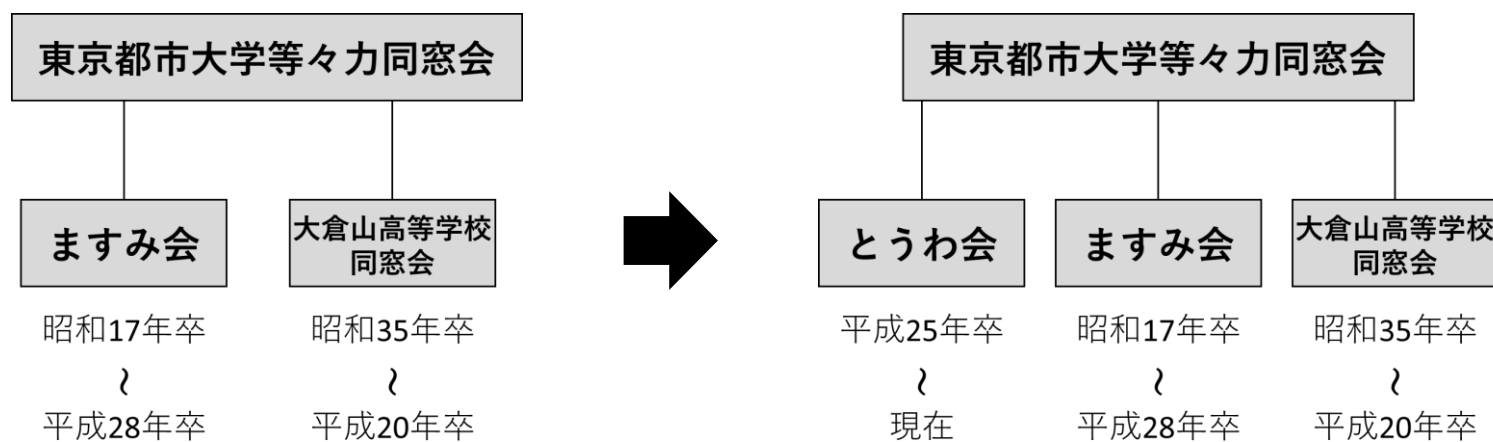
◎ 同窓会支部拡充に関して

このたび、東京都市大学等々力中学校・高等学校同窓会において、共学卒業生による新たな支部『とうわ会』を設立する運びとなりました。

校名に含まれる「東」、校章の「桐」、そして「和・輪」の精神を込めて名づけられた『とうわ会』は、共学化以降に卒業した同窓生たちが中心となって活動していく支部です。

昭和14年の創立以来、女子教育の伝統を築き上げてきた東横商業女学校から、東横学園、そして東京都市大学等々力へと受け継がれてきた本校の歩み。その中で、「ますみ会」や「大倉山支部」が長年にわたり母校を支え続けてきました。

今回新たに設立される『とうわ会』は、この歴史を受け継ぎながら、共学世代ならではのつながりや活動を展開していく新しい拠点となります。同窓生の皆さまには、引き続き温かいご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



◎ 令和7年度 同窓会 活動予定

1. 藍桐祭への出店(9月27日・28日)

今年度も、「藍桐祭」に同窓会として参加いたします。卒業生や在校生、保護者の皆さまに向けて、活動紹介や交流を目的としたブースを設ける予定です。

2. 同窓会ホームページ運用の再スタート

同窓会からの最新情報、活動の報告、イベントのお知らせなどを、より見やすく、タイムリーにお届けできるよう、公式HPの再構築・運用を進めてまいります。

3. 東京都市大学等々力中高「創立20周年」に向けた準備開始

2029年には、共学化以降の新たな節目となる「東京都市大学等々力中高創立20周年」を迎えます。これに向けて、同窓会としてどのような形で関わっていけるか、記念事業や参加企画などの準備を進めてまいります。

2024年度

「東京都市大学等々力中高同窓会 / ますみ会」決算収支報告書

2025年3月末日

収入			支出		
科目	摘要	金額	科目	摘要	金額
前期繰越	定期	¥10,000,000	通信費		¥0
	普通	¥8,469,121	印刷費		¥0
	現金	¥28,031	役員幹事会費		¥60,302
			総会費		¥117,078
銀行利息	普通	¥10,186	学園祭費		¥82,978
2024年度会費			雑費		¥934
(235人×7,200円)		¥1,692,000	交通費		¥50,243
ますみ会総会会費			慶弔費		¥10,000
(大人：648人×7,000円)		¥4,536,000	同窓会事務局代行費		¥66,000
(子供：22人×3,000円)		¥66,000	HP運営経費		¥33,880
御祝儀・寄付金		¥170,000	卒業記念品(240個)		¥298,650
総会費(前払差額返金分)		¥14,916	ますみ会総会費		¥10,114,917
雑収入		¥1			
			次期繰越	普通	¥13,795,796
				現金	¥355,477
合計		¥24,986,255	合計		¥24,986,255

内訳(三菱UFJ銀行(普通)：4,580,551円 城南信用金庫(普通)：9,215,245円)

「東京都市大学等々力中学校・高等学校同窓会」会則

第1章 総則

- 第1条 本会は東京都市大学等々力中学校・高等学校同窓会と称する。
- 第2条 本会は会員相互の親睦及び母校と本会の発展向上に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は本部を東京都市大学等々力中学校・高等学校におく。なお、必要に応じて支部を置くことができる。

第2章 組織

- 第4条 本会は東京都市大学等々力中学校・高等学校の卒業生を会員とする。また現旧教職員を特別会員とする。
- 第5条 「ますみ会」と「東横学園大倉山高等学校同窓会」と「とうわ会」を支部として組織する。
- 第6条 「女子部」卒業生は、「ますみ会」支部にも所属する。
- 第7条 会員は入会金を納入し、同窓会に現住所、氏名および電話番号の申し出を行う。同窓会はこれを「個人情報保護法」に基づき管理する。
- 第8条 本会の名誉を毀損した会員には、理事会はその決議に基づき、当該会員の権利の一部を制限し又は同窓会から除名することができる。

第3章 役員

- 第9条 本会には幹事、理事、会長、名誉顧問、顧問、会計監査を置くこととする。
- 第10条 幹事、幹事は卒業年度各学級から2名ずつ選出し、正会員相互の連絡と理事の補佐にあたる。
- 第11条 理事、理事は各卒業年度の幹事より選出し、理事会を構成する。また支部の役員は理事を兼務する。
- 第12条 会長1名、会長は理事会において選出し、会務を統括する。
- 第13条 副会長、庶務、編集、会計などの任務は理事がそれぞれを分担することとする。
- 第14条 役員任期は1年とする。但し重任は妨げない。
- 第15条 名誉顧問1名、東京都市大学等々力中学校・高等学校の校長を名誉顧問とする。
- 第16条 顧問若干名、特別会員の中から会長が委嘱する。
- 第17条 会計監査は年に1度会計の監査を行う。

第4章 会務の運営

- 第18条 会長は必要に応じて理事会を招集し、その議長となる。
- 第19条 会長に事故があった場合は、副会長が代行して議長を務めることとし、副会長を複数置く場合には理事会で調整を行う。
- 第20条 理事会の議決は出席理事の過半数とする。なお、賛否同数の時は議長がこれを決定する。
- 第21条 支部の活動にあたっては、「ますみ会」と「東横学園大倉山高等学校同窓会」と「とうわ会」のそれぞれの規約に則して行うものとする。
- 第22条 この規約に定めるもののほか本会の運営に関し必要な事項は理事会において定めるものとする。

第5章 会計

- 第23条 本会の収入は会費並びに雑収入とする。
- 第24条 本会の収入は顧問名義を以て銀行に預け入れ、とうわ会会長がこれを管理する。
- 第25条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、3月31日に終わる。
- 第26条 会計監査は2名立会いの下に行い、その結果を総会で報告する。

附則

- 第27条 本会の会費は7200円（終身会費制）とし、新入会員は卒業時に入会金を全納する。
- 第28条 本会則は令和7年6月7日より実施する。
- 第29条 本規約の改訂は理事会において行う。